



熊精フェスタ



公益社団法人 熊本県精神科協会が主催する親善レクリエーション、熊精フェスタが令和7年6月5日に開催されました。今年も株式会社ハッピーブレインの大会協力のもと、昨年同様 UDe スポーツ大会に県内の精神科病院が一堂に集結！今年は前回の反省から、デモ機を借りて、患者様に練習していただく時間を設けました。練習の成果も相まって北ブロック 11 病院中、なんと第2位！！参加していただいた患者様からは「練習してきてよかった」「惜しかったねーでも楽しかった」と昨年よりも充実した会になったと思います。参加していただいた皆様ありがとうございます。また来年も開催されますので、ぜひ参加してください。



南2病棟 買い物ツアー

令和7年5月30日に買い物ツアーへ行きました。1年ぶりの荒尾シティーモールへの買い物ツアーでしたが、「これいいね。」「あっちに〇〇があったよ。」と夏服や靴、日用品などそれぞれ買い物を楽しまれました。お昼はフードコートでいただき、久しぶりの外での食事に「美味しい。」と笑顔もみられました。(^^) お店で実際に見て購入する楽しみを大事にさせていただくためにも、また買い物ツアーを計画したいと思います♪



荒尾こころの郷病院

基本理念

1. 思いやり医療
常に思いやりの心を忘れず、患者様中心の医療を行います。
2. トータルケア
地域・家庭・病院が一体となって、総合的で一貫したケアを行います。
3. チーム医療
医療・保健・福祉が連携して、チーム医療を行います。



7月にはいくつかの別名があり『文月(ふみづき)』が有名です。語源には色々な説があり、稲の穂が実る頃という意味の「穂含月(ほふみづき)」が転じて「文月」になったという説があるそうです。その他にも七夕や秋の始まりを連想させる『七夕月』『秋初月』などの異称があります。他の月の別名を調べてみてはいかがでしょうか？



精神科デイケア 花しょうぶ見学



令和7年6月6日(金)に精神科デイケアでは、玉名の高瀬で開催された“花しょうぶまつり”へ行きました。天候にも恵まれ、紫色や白色の綺麗な花しょうぶを見学しました。平日にも関わらず、多くの方々が足を運んでいらっしやって、写真をたくさん撮られていました。私たちも集合写真を撮り、メンバーさんたちは端から端まで歩き鑑賞されたり、木陰でゆっくり過ごされたり、アメンボに興味深々の方など各々楽しまれていました。病院に戻ってからは、蜂楽饅頭と緑茶で一服しました。皆さん「お饅頭が美味しい」「花しょうぶは綺麗だったね」と話されていました。花しょうぶの花言葉で、紫色には【嬉しい知らせ】、白色には【優しさ】という意味があるそうです。これかもメンバーさんから「デイケアが楽しい」という嬉しい知らせが聞けるように活動を考えていきます。



西2病棟紹介



令和7年5月29日のレクリエーションでは、大きな傘を逆さにして、患者様とスタッフ皆で風船玉入れをおこないました。皆さん一生懸命傘に風船を入れられていました。風船が軽くてなかなか入らず、苦戦された方もいらっしやいましたが風船が入ると大はしゃぎ。その後の茶話会では、マンゴーパフェや桃のケーキ、プリンなど好みのデザートを食べ「おいしかねえ」と終始笑顔で喜ばれ、とても楽しい1日を過ごされました。



～患者さまの権利と責任～

患者さまの権利

- 1: 良質な医療を受ける権利
- 2: 選択の自由の権利
- 3: 自己決定の権利
- 4: 説明を受ける権利
- 5: 情報の開示を求める権利
- 6: プライバシーの保護と秘密を保持される権利
- 7: 尊厳を得る権利

患者さまの責任

- 1: 治療を受けられる患者さまとして、正確なご自身の精神的・身体的・社会的な情報を医師に伝えていただく責任があります。
- 2: 患者さまご自身が医療へ参加していただく責任があります。
- 3: 他の患者さまの診療に支障を与えない配慮をしていただく責任があります。

広報委員のつぶやき

暑い日が続きますが、皆さまはいかがお過ごしでしょうか？7月と言えば、七夕ですね。短冊に願い事を書かれましたか？毎年、宝くじが当たりますようにと書きますが、一度も当たったことがないです。夏も本番、水分補給をしっかりとって熱中症には気をつけましょう。



次は9月号です♪



荒尾こころの郷病院
TEL : 0968-62-0657

HP : <http://senshinkai.or.jp/kokoro>

(広報委員会発行) 掲載期間 : ～R7.9.30